

OWNERS

2024
12

あなたの未来を強くする



富永朋氏

株式会社プリメディカ
代表取締役社長兼 CEO



森崎友紀氏

料理研究家

経営トップに聞く ～日々は挑戦～

重大疾患のリスク検査サービスで
独自のビジネスモデルを築く

達人に聞く仕事の心得

たくさんの方の人生に
料理で寄り添いたい



従業員と社会を幸せにする ウェルビーイング経営 第9回

ウェルビーイング経営を 会社に浸透させるには？

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授
武蔵野大学ウェルビーイング学部長

前野隆司



ビジネス掲示板

- 富士製パン株式会社
- 株式会社ヤマグチヤ冷蔵
- 株式会社ラフィード
- 株式会社 One Terrace

お届けしたのは

Zoom面談 実施中
ご要望に応じて、Zoomによるリモート面談を
実施しています。お気軽にお申しつけください。



経営トップに聞く

日日是
挑戦

株式会社プリメディカ

代表取締役社長 兼 CEO

富永 朋氏

重大疾患のリスク検査サービスで
独自のビジネスモデルを築く



プリメディカは、重大疾患のリスクを早期に判定する検査サービスを開発・販売する企業だ。提供する検査サービスは20種類にのぼり、提携医療機関数は約4,000に達する。事業拡充を実現させた同社独自のビジネスモデルについて、富永朋社長に話を聞いた。



Flora Scan®のキットは、医療機関、ECサイトの他、大阪府枚方市のふるさと納税でも申し込み可能だ。



2023年11月に新宿区へ移転したばかりの東京研究所。研究開発、臨床検査、試薬製造の部署が同じ場所にあり、事業化や製品・サービスのリリースを迅速に行える。

◆ 販路構築の成功により 提携を求める企業が増加

プリメディカは、重大疾患の発症リスクを早期に判定する検査サービスの開発や販売を手がける会社だ。現在、約4000の医療機関に20種類の検査サービスを提供しており、健康診断や人間ドックのオプション検査として活用されている。これだけのラインアップを揃えられたのは、「最初にLOX-index®(ロックス・インデックス)を事業化できたのが大きかった」と、富永朋社長は語る。

LOX-index®とは、日本人の死因の上位を占める脳梗塞と心筋梗塞の発症リスクを調べられる検査のこと。経営コンサルタント出身の富永社長がプリメディカに参画した当時、同社の親会社がLOX-index®の技術を持つバイオベンチャーと資本業務提携をしていた。事業化の候補となる技術シーズは他にもいくつかあったが、「社会的なニーズが高く、取り組む意義もある」と判断して、この検査サービスを選択したという。

そしてLOX-index®が多くの医療機関に採用され軌道に乗り始めると、他のバイオベンチャーが同社に注目し始めた。バイオベン

チャーの多くは、技術力はあるが事業化に苦戦している。そこで販路の構築に成功した同社との提携を求めてきたのだ。こうして同社はバイオベンチャーや研究機関が持つ多様な技術シーズを取り入れられるようになり、検査メニューの充実を図っていくことができた。

◆ 受検者を増やすための 手法をコンサルティング

また同社では、ネットワークを構築している医療機関に対して、健康診断や人間ドックの受検者を増やすための販促やPRの手法も数多く提供している。具体的には、健康診断に関するウェブサイトコンテンツの作成、待合室のデジタルサイネージ(電子看板)やポスター、リーフレット設置の提案、さらには受付での対応マニュアルの作成や、医師による問診時の説明方法についてのコンサルティングまで行っている。

「これにより、受検者の間で『この病院では、こんな検査も用意されているんだ』という認知度が高まり、追加の検査を選択する動機づけになります。医療機関にとって健康診断や人間ドックは保険診療以外の収益源でもありますから、効果的な販促やPRによって追加検査の



Profile

とみながとも ◆ 1980年兵庫県生まれ。2003年京都大学経済学部卒業後、IBM ビジネスコンサルティングサービス（現・日本IBM）に入社し業務変革のコンサルティングに従事した後、07年に戦略コンサルティングファームのローランド・ベルガーに転職。数多くの企業再生やM&A支援などのプロジェクトに従事する。12年、ノーリツ銅機に入社しNKメディコ（現・プリメディカ）の取締役COOとして予防医療事業の立ち上げをゼロから主導。14年より代表取締役社長に就任。

選択率が上がることは、当社だけではなく、医療機関にとっても大きなメリットがあります」

「検査をして終わり」ではなく ソリューションまで提供していく

現在、当社が特に力を入れているのが、腸内フローラ検査・Flora Scan®（フローラスキャン）の普及と販売促進だ。近年の研究で、腸内フローラと呼ばれる腸内環境の状態が、人の健康や疾患に大きな影響を与えていることが解明されている。Flora Scan®は、同社と京都府立医科大学、摂南大学との共同研究によって開発された検査サービスだ。腸内細菌の構成を独自の五つのタイプの分類し、タイプ別の食生

活と疾患リスクの関連を明らかにした。受検者は検査によって自分がどのタイプなのか分かり、食生活に気をつけることで、腸内環境を改善し、疾患の発症リスクを下げることを目指す。今後、当社では検査結果に基づく食事指導の提供や、腸内環境の改善につながる食品のタイプ別開発・販売など、検査後のソリューションまで提供していく方針だ。

「すでに管理栄養士によるオンライン食生活指導を開始しており、好評を得ています。『検査をして終わり』ではなく、検査後の健康改善、そして日本人の健康寿命をのばすことに貢献していきたいのです」

予防医療の重要性が高まる中、同社は時代のニーズを的確に掴み、躍進を続ける。

株式会社プリメディカ

代表者	富永朋
創業	2010年
資本金	1億5,000万円
事業内容	予防医療事業。病院などの医療機関向けの検査サービスの研究・開発・測定・販売
所在地	東京都港区芝公園 2-3-3 寺田ビル 5F
連絡先	Tel.03-5776-1105 Fax.03-5776-1106

<https://www.premedica.co.jp/>



Q&A

経営トップに聞く

Q1

起床時間・就寝時間

起床は6時半、就寝は12時です。

Q2

愛読書

『貞観政要』
じょうがんせいよう（ちくま学芸文庫）。1年に1回程度読み直します。

Q3

座右の銘

Nothing venture, Nothing gain.（リスクを取ってまず一歩を踏み出さなければ、何も得られない）

Q4

健康に関して気をつけていること

腸内環境を整えるために「腸活」に励んでいます。水溶性食物繊維や発酵食品を意識して摂っています。